

資料① 過去3年間の管理運営費の状況

1. 藍場町地下駐車場

(単位:円)

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度
人件費	9,774,663	8,822,481	12,134,654
事務費(管理費)	7,714,547	6,947,247	8,126,937
営業費(事業費)	758,653	542,127	1,795,599
施設維持管理費	11,056,253	9,674,241	10,785,291
計	29,304,116	25,986,096	32,842,481

2. 松茂駐車場

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度
人件費	4,189,161	1,713,477	1,271,769
事務費(管理費)	4,720,131	2,288,755	1,038,381
営業費(事業費)	41,760	264,620	41,540
施設維持管理費	2,428,748	2,141,586	1,668,714
計	11,379,800	6,408,438	4,020,404

3. 合計

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度
人件費	13,963,824	10,535,958	13,406,423
事務費(管理費)	12,434,678	9,236,002	9,165,318
営業費(事業費)	800,413	806,747	1,837,139
施設維持管理費	13,485,001	11,815,827	12,454,005
計	40,683,916	32,394,534	36,862,885

注1)「事務費」は、備用品費、通信運搬費、租税公課等の事務的経費です。

注2)「営業費」は、広告費、保険料、駐車券等の印刷費等の営業活動に必要な経費です。

注3)「施設維持管理費」は、清掃費、施設警備費、光熱水費等の施設の維持管理に係る経費です。

資料② 年度別利用状況

1 藍場町地下駐車場

令和元年度	駐車台数(単位:台)			料金収入(単位:円)		
	普通駐車	定期駐車	計	普通料金	定期料金	計
未使用サービス券繰入分				8,929,438	0	8,929,438
4月	7,512	3,283	10,795	4,706,550	3,397,000	8,103,550
5月	7,507	3,305	10,812	4,255,350	2,041,000	6,296,350
6月	7,760	3,860	11,620	4,631,550	2,332,000	6,963,550
7月	8,347	4,492	12,839	4,777,150	2,162,000	6,939,150
8月	7,967	3,553	11,520	5,277,050	1,868,700	7,145,750
9月	7,053	2,804	9,857	3,809,450	1,817,500	5,626,950
10月	8,490	3,579	12,069	5,006,000	2,054,000	7,060,000
11月	8,391	3,508	11,899	7,116,250	1,942,000	9,058,250
12月	5,882	3,423	9,305	2,941,850	2,002,000	4,943,850
1月	8,570	3,152	11,722	3,832,650	1,816,000	5,648,650
2月	5,928	2,942	8,870	5,762,150	1,809,000	7,571,150
3月	3,161	3,465	6,626	1,216,250	466,000	1,682,250
未使用サービス券繰越分				△ 5,951,617		△ 5,951,617
計	86,568	41,366	127,934	56,310,071	23,707,200	80,017,271

令和2年度	駐車台数(単位:台)			料金収入(単位:円)		
	普通駐車	定期駐車	計	普通料金	定期料金	計
未使用サービス券繰入分				5,951,617	0	5,951,617
4月	1,851	3,186	5,037	650,100	3,034,000	3,684,100
5月	1,829	2,552	4,381	553,900	1,962,000	2,515,900
6月	2,785	3,629	6,414	901,450	1,928,000	2,829,450
7月	3,910	3,610	7,520	1,864,200	1,934,000	3,798,200
8月	5,920	3,328	9,248	1,939,350	1,861,000	3,800,350
9月	3,099	3,157	6,256	1,865,300	1,704,000	3,569,300
10月	3,036	3,210	6,246	1,807,700	1,541,000	3,348,700
11月	4,616	2,795	7,411	2,764,800	1,741,000	4,505,800
12月	3,216	3,260	6,476	1,707,050	1,591,000	3,298,050
1月	4,662	2,729	7,391	2,213,750	1,523,000	3,736,750
2月	3,615	2,632	6,247	2,038,150	1,543,000	3,581,150
3月	2,976	3,232	6,208	1,612,450	533,000	2,145,450
未使用サービス券繰越分				△ 2,043,603		△ 2,043,603
計	41,515	37,320	78,835	23,826,214	20,895,000	44,721,214

令和3年度	駐車台数(単位:台)			料金収入(単位:円)		
	普通駐車	定期駐車	計	普通料金	定期料金	計
未使用サービス券繰入分				2,043,603	0	2,043,603
4月	2,710	3,284	5,994	1,398,395	3,244,000	4,642,395
5月	2,258	3,408	5,666	1,206,250	2,501,000	3,707,250
6月	3,655	4,370	8,025	2,086,350	2,123,000	4,209,350
7月	5,044	4,395	9,439	3,024,250	2,011,000	5,035,250
8月	4,590	4,178	8,768	2,959,600	2,497,000	5,456,600
9月	3,435	4,125	7,560	2,083,200	2,267,000	4,350,200
10月	6,631	4,532	11,163	3,693,100	2,253,000	5,946,100
11月	5,682	4,224	9,906	3,430,900	2,519,000	5,949,900
12月	3,955	4,634	8,589	2,184,700	2,337,000	4,521,700
1月	4,684	4,063	8,747	2,221,650	2,383,000	4,604,650
2月	2,699	3,750	6,449	1,315,250	2,226,000	3,541,250
3月	2,889	4,713	7,602	1,500,700	310,000	1,810,700
未使用サービス券繰越分				△ 844,644	0	△ 844,644
計	48,232	49,676	97,908	28,303,304	26,671,000	54,974,304

※平成4年度料金収入見込(計画額)

79,704 千円

資料② 年度別利用状況

2 松茂駐車場

令和元年度	駐車台数(単位:台)			料金収入(単位:円)		
	有料駐車	無料駐車	計	普通料金	定期料金	計
4月	2,282	2,476	4,758	1,872,550		1,872,550
5月	2,308	3,182	5,490	1,906,750		1,906,750
6月	2,473	1,971	4,444	2,031,100		2,031,100
7月	2,592	2,231	4,823	1,949,650		1,949,650
8月	2,615	5,557	8,172	1,939,950		1,939,950
9月	2,701	2,304	5,005	2,045,400		2,045,400
10月	2,545	2,187	4,732	1,942,250		1,942,250
11月	3,063	2,211	5,274	2,339,800		2,339,800
12月	2,649	3,242	5,891	1,929,150		1,929,150
1月	2,356	2,764	5,120	1,749,750		1,749,750
2月	1,994	1,866	3,860	1,468,600		1,468,600
3月	643	1,518	2,161	466,700		466,700
計	28,221	31,509	59,730	21,641,650		21,641,650

令和2年度	駐車台数(単位:台)			料金収入(単位:円)		
	有料駐車	無料駐車	計	普通料金	定期料金	計
4月	210	905	1,115	115,700		115,700
5月	133	746	879	56,200		56,200
6月	373	1,300	1,673	234,500		234,500
7月	449	1,393	1,842	294,300		294,300
8月	394	1,309	1,703	231,600		231,600
9月	481	1,399	1,880	306,400		306,400
10月	593	1,509	2,102	396,300		396,300
11月	795	1,554	2,349	553,400		553,400
12月	486	1,511	1,997	299,000		299,000
1月	305	1,052	1,357	183,700		183,700
2月	222	744	966	128,600		128,600
3月	515	1,528	2,043	329,100		329,100
計	4,956	14,950	19,906	3,128,800		3,128,800

令和3年度	駐車台数(単位:台)			料金収入(単位:円)		
	有料駐車	無料駐車	計	普通料金	定期料金	計
4月	369	1,276	1,645	224,800		224,800
5月	314	1,181	1,495	194,400		194,400
6月	382	1,175	1,557	241,900		241,900
7月	581	1,507	2,088	375,400		375,400
8月	420	1,685	2,105	262,200		262,200
9月	399	1,330	1,729	257,500		257,500
10月	710	1,646	2,356	451,200		451,200
11月	1,067	1,890	2,957	734,800		734,800
12月	1,077	2,537	3,614	753,400		753,400
1月	638	2,027	2,665	449,400		449,400
2月	401	1,208	1,609	248,000		248,000
3月	604	1,719	2,323	404,200		404,200
計	6,962	19,181	26,143	4,597,200		4,597,200

※平成4年度料金収入見込(計画額) 21,642 千円

3 2駐車場合計

	駐車台数(単位:台)			料金収入(単位:円)		
	藍場町	松茂	計	藍場町	松茂	計
令和元年度	127,934	59,730	187,664	80,017,271	21,641,650	101,658,921
令和2年度	78,835	19,906	98,741	44,721,214	3,128,800	47,850,014
令和3年度	97,908	26,143	124,051	54,974,304	4,597,200	59,571,504

資料③ 管理運営体制等の状況

1 運営体制

職員数 6名	所長	1名
	統括責任者	1名
	主任業務員	1名
	業務員	3名

2 藍場町地下駐車場の管理状況

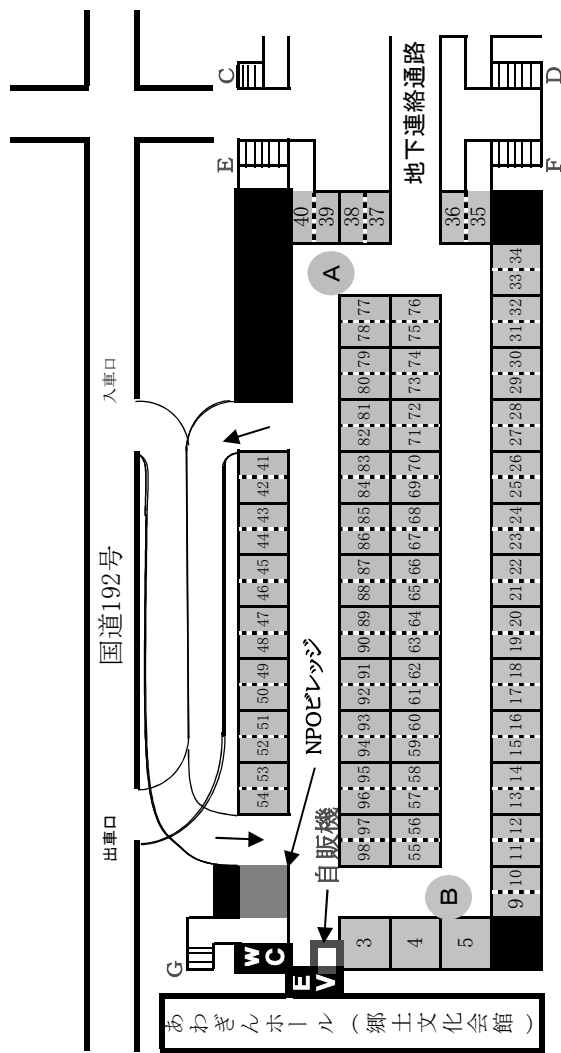
- 定期的な場内巡視業務
 - ・トイレ汚れの掃除、トイレトペーパーの補充、照明不良個所の有無、不審者の有無、不良駐車への注意書の貼付等
- 券の販売業務
 - ・定期券の販売(主に、毎月20日から月末に翌月分を販売)
 - ・プリペイドカードの販売(3,000円券、5,000円券)
 - ・サービス券の販売(1時間券、2時間券)
- 随時業務
 - ・障がい者減額制度
利用者からの駐車場料金減額受付簿の提出に係る対応
 - ・事前精算機等
消耗品の補充、釣り銭切れの補充、コイン詰まりの対応、故障などへの対応、領収書の発行
 - ・車出口
出車集中時の料金精算等の補助、領収書の発行
 - ・駐車場内
照明器具、電球等の取替、場内ゴミの清掃、降雨時の雨水浸入時の排水、側溝の清掃、エアコンフィルターの清掃、バッテリー不良車の発電補助
 - ・その他
自転車(5台)、ベビーカー(3台)、車いす(2台)、傘の貸出、サービス券のトラブル対応、駐車場内及び周辺の案内、場内事故車への対応

3 松茂駐車場の管理状況

- 基本的に無人管理とし、警備委託により対応。警備委託の主たる内容としては、
 - ・モニターによる監視
 - ・インターホンによる利用者への対応
 - ・機器の故障等による臨時出動
 - ・精算機内の現金の回収

県営藍場町地下駐車場概略図

資料④
藍場町地下

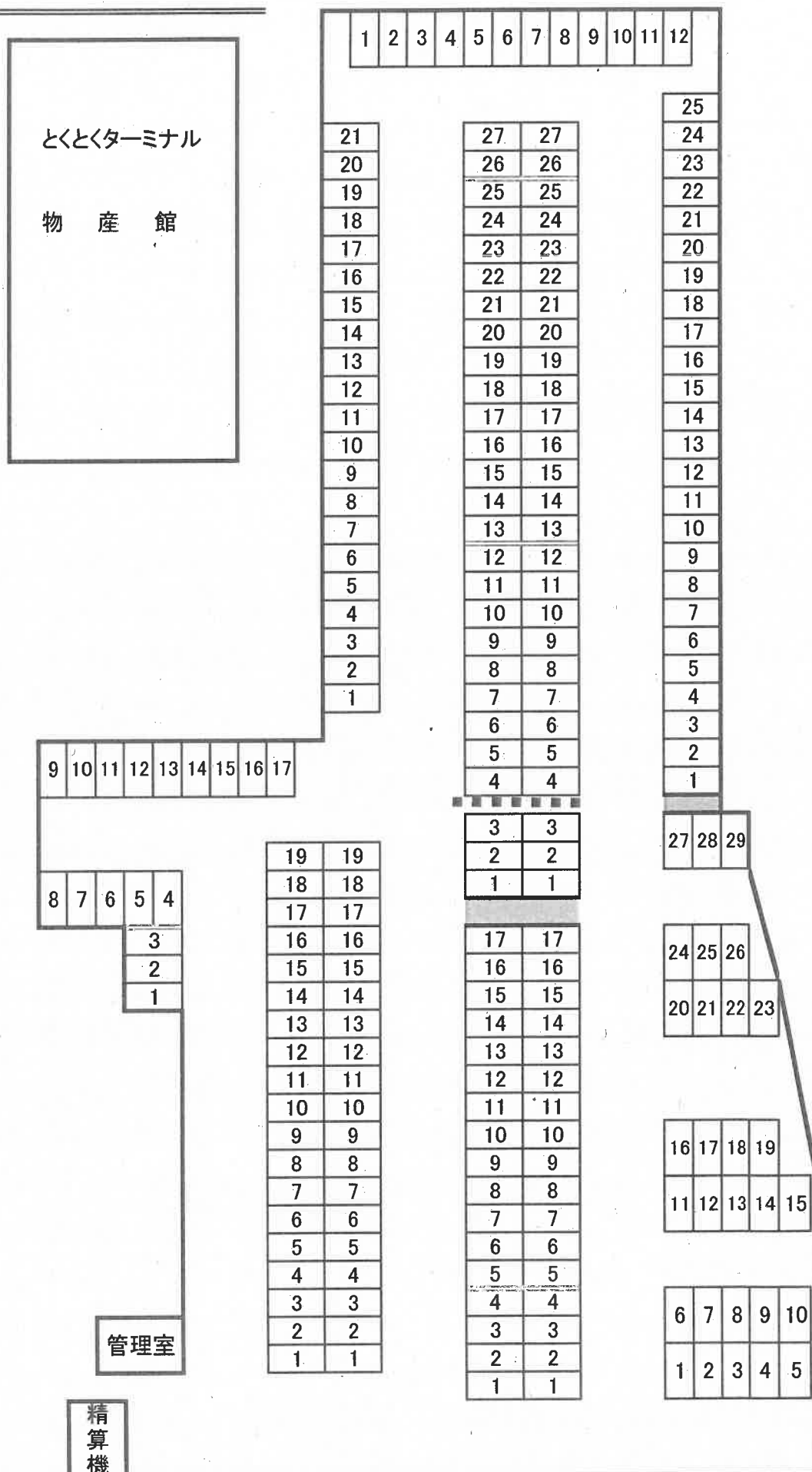


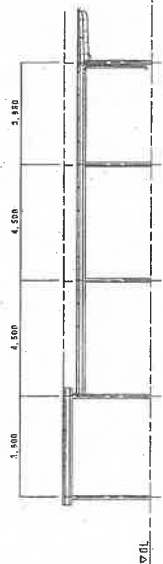
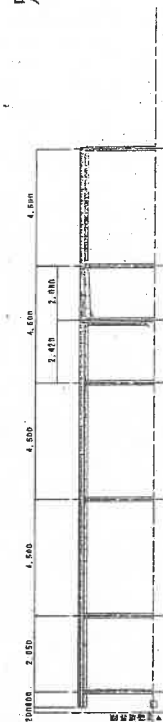
A 40
B 53
C 47
D 52
E 47
F 56
計 295台

県営松茂駐車場概略図

(駐車台数230台)

資料④
松茂





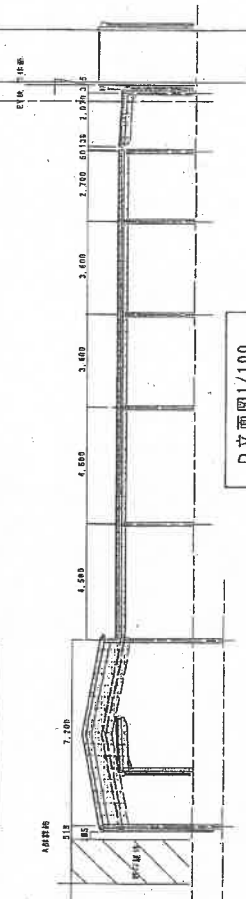
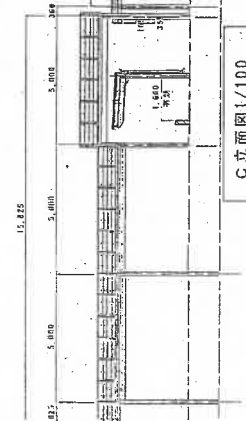
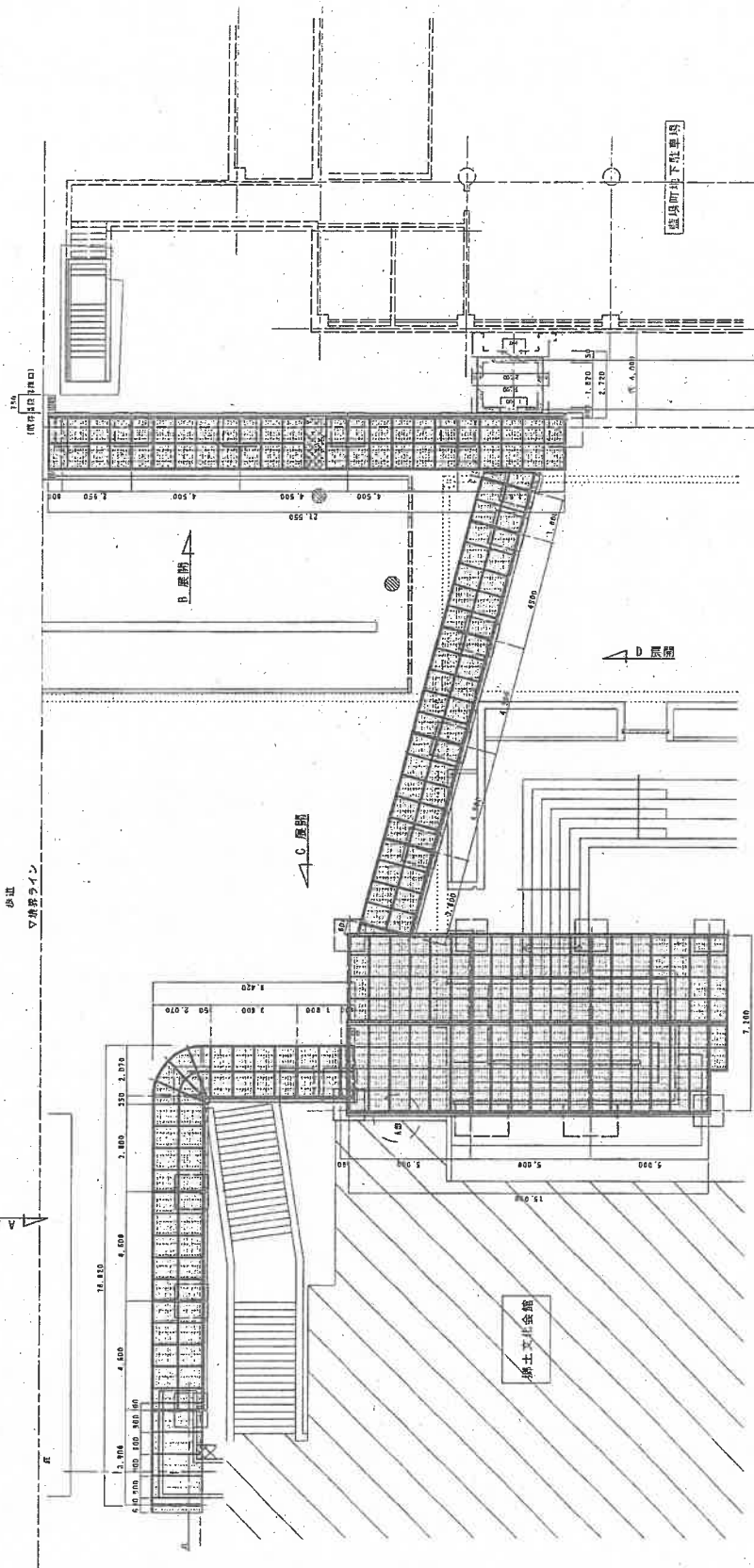
B立面図 1/100

A立面図

新築道路 幅員 19.2 号

歩道
△線路ライン

△線路



凡例
甲 木造
乙 鉄骨造

<藍場町地下駐車場>

業務基準書 番号	設 備	点検種別	点検周期	点 検 予 定 時 期					備 考 (企業局修繕計画等)
				R5	R6	R7	R8	R9	
1	閉鎖型配電盤	外部点検	3年		○			○	
		内部点検	6年		○				
2	電力ケーブル	外部点検	3年		○			○	
3	動力盤	外部点検	3年		○			○	
4	保護継電器	外部点検	3年		○			○	
		内部点検	6年					○	
5	燃料貯蔵設備	外部点検	1年	○	○	○	○	○	
6	直流電源装置	外部点検	3年		○			○	
		内部点検	適時						
7	照明設備	外部点検	3年		○			○	
8	埋設接地線	接地抵抗測定	3年		○			○	
9	換気装置	外部点検	3年		○			○	
10	管制装置	内部点検	年3回	○	○	○	○	○	R7取替
11	料金計算装置	内部点検	年3回	○	○	○	○	○	
12	I T V装置	内部点検	適時						R7取替
13	エレベータ設備	検査	1月	○	○	○	○	○	
14	各種ポンプ	外部点検	3年		○			○	
		外部点検	1年	○	○	○	○	○	(排水ポンプ)
		内部点検	適時						
15	空調装置	外部点検	1年	○	○	○	○	○	R7, R8給排気設備取替
16	予備電源設備	試運転	1月	○	○	○	○	○	
		機能点検	6月	○	○	○	○	○	
		総合点検	1年	○	○	○	○	○	
		外部点検	2年		○		○		
		内部点検	適時						
17	予備品・備品	外部点検	1年	○	○	○	○	○	
18	水槽	外部点検	1年	○	○	○	○	○	(上水用受水槽)
		外部点検	1年	○	○	○	○	○	(汚水・排水槽)
		内部点検	適時						
19	非常通報装置	外部点検	2月	○	○	○	○	○	
20	各種弁類(手動)	外部点検	1年	○	○	○	○	○	
21	建物	外部点検	1年	○	○	○	○	○	
	その他構造物	外部点検	1年	○	○	○	○	○	(門・フェンス設備・シャッター) R6車路出入口シャッター取替
22	防災用具	外部点検	1年	○	○	○	○	○	
23	消火設備	機能点検	6月	○	○	○	○	○	R6排煙ファン補修
		総合点検	1年	○	○	○	○	○	
		内部点検	適時						
24	その他構造物	外部点検	1年	○	○	○	○	○	
25~ 30	保護具及び工具	外部点検	1年	○	○	○	○	○	
		内部点検	6月	○	○	○	○	○	(絶縁用保護具等)

<松茂駐車場>

業務基準書 番号	設 備	点検種別	点検周期	点 検 予 定 時 期					備 考 (企業局修繕計画等)
				R5	R6	R7	R8	R9	
3	動力盤	外部点検	3年	○			○		
7	照明設備	外部点検	3年	○			○		
8	埋設接地線	接地抵抗測定	3年	○			○		
10	管制装置	内部点検	年3回	○	○	○	○	○	
11	料金計算装置	内部点検	年3回	○	○	○	○	○	
12	I T V装置	内部点検	適時						
15	空調装置	外部点検	1年	○	○	○	○	○	
21	建物	外部点検	1年	○	○	○	○	○	
	その他構造物	外部点検	1年	○	○	○	○	○	(門・フェンス設備・シャッター)
23	消火設備	機能点検	6月	○	○	○	○	○	
		総合点検	1年	○	○	○	○	○	
24	その他構造物	外部点検	1年	○	○	○	○	○	

※本表に記載していない「巡視」については、参考資料⑤-2「維持管理に関する業務基準書」に基づき実施すること。

※企業局修繕計画については、予定であり変更する場合がある。

資料⑤ー２ 維持管理に関する業務基準書

番号	設備名	巡視		外部点検 (測定試験含む)		内部点検 (測定試験含む)		取替部品
		周期	点検内容	周期	点検内容	周期	点検内容	
1	閉鎖配電盤	2回/月	振動、音響、異臭、表示灯等に注意する。 各指示計の読みに注意する。	藍場町 松茂		藍場町 松茂		
	主回路及び制御回路			3年	各部の清掃及び絶縁抵抗を測定する。			
	計器用変成器			3年	本体の変形、端子支持物の異常の有無及びモールドの亀裂、絶縁物の損傷等を点検する。 絶縁抵抗を測定する。			
	真空遮断器 負荷開閉器			3年	各部の塵埃、異物の有無を点検し清掃する。 ボルト・ナットの緩みを点検する。 入切操作を行い、操作機構の動作が円滑であることを確認する。 遮断器を投入状態にして接点摩耗量のチェックを行う。 接触部の接触状態を点検し、必要に応じて手入れを行うとともに専用グリースを塗布する。 絶縁抵抗を測定する。	6年	メーカーに依頼し、細部にわたり点検 手入れ及び必要に応じ部品の取替を行う。	
	変圧器			3年	各端子の腐食及び絶縁物の損傷に注意する。 ボルト・ナットの緩み、母線及び巻線に異常がないか点検する。 各部の塵埃等を点検し、清掃する。			
	避雷器			3年	端子の損傷等を点検し、清掃する。 各端子を点検し、絶縁抵抗を測定する。			
	断路器			3年	開閉テストを行い、正常に動作することを確認する。 各部の損傷及び汚損の状態を点検する。			
	電力ヒューズ			3年	通電部分及びその他各部のボルト・ナット、ピン類の緩みを調べ締め直す。 ヒューズ筒の亀裂汚損に注意する。			
	力率改善用コンデンサ			3年	端子の損傷等を点検し、清掃する。 各端子を点検し、絶縁抵抗を測定する。			
2	電力ケーブル ケーブル ケーブルダクト	2回/月	ケーブルの損傷に注意する	3年	絶縁抵抗を測定する。 電線、ケーブル支持物等の破損及び亀裂の有無を点検する。			

資料⑤－２ 維持管理に関する業務基準書

番号	設備名	巡 視		外 部 点 検 (測定試験含む)		内 部 点 検 (測定試験含む)		取 替 部 品
		周 期	点 検 内 容	周 期	点 検 内 容	周 期	点 検 内 容	
3	動力盤	2回/月	表示灯、計器の指示、継電器、配線用遮断器等の異常に注意する。	3年 藍場町 松茂	端子、基礎ボルト・ナットの緩みを点検する。 主回路及び各負荷回路の絶縁抵抗を測定する。	3年 藍場町 松茂		
4	保護継電器	2回/月	動作表示器の確認を行う。	3年	【トリップ試験】 必要に応じ継電器の接点を手動にて閉路させ、所定の遮断器をトリップさせる。	6年	【単体特性試験】 継電器に電氣入力を加え、その動作特性を測定し、性能を確認する。 絶縁抵抗を測定する。	
5	燃料貯蔵設備 燃料貯蔵タンク	2回/月	燃料タンク、配管類及び構造物の変形、損傷等に注意する。 漏油に注意する。 油量及び計測装置等の異常に注意する。	1年	燃料タンク、配管類及び構造物の変形損傷、その他異常を点検する。 油量等計測装置を点検する。 通気管、検知管等を清掃し、点検する。			
6	直流電源装置 蓄電池 充電器	2回/月	計器の指示、異音、異臭及び温度に注意する。 蓄電池の液面、外観及び金属部の発錆に注意する。 整流器盤、充電器、電圧、電流に注意する。 必要により蓄電池の均等充電を行う。(1回/6月)	3年	端子締付部を点検し清掃する。 各種検出器及び付属装置を点検する。 浮動充電中の蓄電池総電圧及び全蓄電池の単電池電圧を測定する。 MSEについては内部抵抗を測定する。 充電器その他接続部の緩み等を点検し、清掃する。 コンデンサ、ヒューズ、抵抗器の損傷の有無、接触器、遮断器の状態を点検する。	適時	メーカーに依頼し、細部にわたり点検手入れ及び必要に応じ部品の取替を行う。 (適時：外部点検の結果により、必要と判断された時)	
7	照明設備	2回/月	電灯類の断芯に注意する。 各種開閉器、配線用遮断器の温度、異臭、異音、汚損に注意する。	3年	各種開閉器、配線用遮断器の温度、異臭、汚損、各端子の緩み等を点検し、必要に応じ部品の取替を行う。 各回路の絶縁抵抗を測定する。	3年		
8	埋設接地線			3年	【接地抵抗測定】 各接地種別ごとに測定を行う。			

資料⑤-2 維持管理に関する業務基準書

番号	設備名	巡視		外部点検 (測定試験含む)		内部点検 (測定試験含む)		取替部品
		周期	点検内容	周期	点検内容	周期	点検内容	
9	換気装置	2回/月	操作盤の異常の有無、各軸受の温度、音響、振動、伝導ベルトの異常等に注意する。	3年	電磁接触器の接点の損傷及び端子の腐蝕を点検する。 電動機の電流及び絶縁抵抗を測定する。 必要に応じてベルトの張力調整、軸受にグリスを給油する。 ファンを分解して羽根、軸受等の損傷を点検する。 必要に応じてベルト、ベアリング、プーリーの取替を行う。 (巡視にて必要と判断されたときはその都度取替を行う。)	松茂 藍場町		ベルト ベアリング プーリー
10	管制装置	1回/日	入出重台数計算等の異常の有無に注意する。 表示灯、ブザー音に注意する。		ダクト、ガラリの点検、清掃を行う。	年3回	メーカーに依頼し、細部にわたり点検手入れ及び必要に応じ部品の取替を行う。	
11	料金計算装置	1回/日	駐車時間と料金が合っているかどうかに注意する。 モニターの動作の異常の有無に注意する。			年3回	メーカーに依頼し、細部にわたり点検手入れ及び必要に応じ部品の取替を行う。	
12	ITV装置	1回/日	機器の外観及びモニターに注意する。			適時	メーカーに依頼し、細部にわたり点検手入れ及び必要に応じ部品の取替を行う。 (適時：巡視の結果等により、必要と判断された時)	
13	エレベータ設備	1回/月	建築基準法第8条による自主検査を専門技術者に依頼して行う。 (ただし、遠隔点検を行う場合は1回/3月とすることができる)					
14	各種ポンプ	2回/月	各種ポンプに応じて、軸受温度、音響、振動、電流計及び圧力計(連成計含む)の指示値、潤滑油面、フローリレーの動作状態、ピット水位、浮き子のかかり、各種バルブの開閉状態、給水状態、軸封水状態、漏水の有無、発熱の有無、ボルト・ナットの緩みに注意する。	3年	ポンプ、配管及びバルブ類の漏水、発錆、腐食の有無を点検する。 ポンプの動作試験を行うとともに、絶縁抵抗を測定する。(排水ポンプは1年) 必要に応じて吸込み部の清掃、グラインドバッキング、ベアリング、シール類及びスリーブ等を取り替える。 (巡視にて必要と判断されたときはその都度清掃、取替を行う。)	適時	分解し、ケーシング、羽根車、軸受等の損傷状態を点検及び必要に応じ部品の取替を行う。(適時：外部点検の結果により、必要と判断された時)	グラインドバッキング ベアリング シール類 スリーブ

資料⑤-2 維持管理に関する業務基準書

番号	設備名	巡視		外部点検 (測定試験含む)		内部点検 (測定試験含む)		取替部品
		周期	点検内容	周期	点検内容	周期	点検内容	
15	空調装置	1回/3月	機器の異常振動、異常音に注意する。 機器内および周辺の油のにじみの有無、熱交換器の腐食、錆等に注意する。	1年	電動機の電流、風量及び軸受の異常音に注意する。 絶縁抵抗を測定する。 フィルタの清掃をする。 室外機の外観、損傷を点検する。	1年		
16	予備電源設備 (駐車場用)	1回/月	機関からの漏油、漏水及び燃料、潤滑油量、冷却水量に注意する。 直流電源盤の電圧、蓄電池の液面、温度に注意する。 原動機、発電機を清掃する。	6月	【機能点検】 消防用設備等の点検の基準に準ずる。	適時	メーカーに依頼し、細部にわたり点検手入れ及び必要に応じ部品の取替を行う。 (適時：外部点検の結果により、必要と判断された時)	オイル オイルフィルター 冷却液 ベルト エア-エレメント
	原動機	1回/月	【試運転】 無負荷で10～15分運転し潤滑油、冷却水の循環状況、排気温度、色、冷却水、潤滑油の温度油面、漏油、漏水、音響等について点検する。	1年	【総合点検】 消防用設備等の点検の基準に準ずる。			
	発電機			2年	燃料ポンプ、噴射弁、油濾過器の点検をする。 必要に応じて潤滑油を交換する。 冷却水ポンプ、タンク、水管その他締め付け部の発錆、緩み等について点検する。 運転中の各部の温度を測定する。 必要に応じ、オイル、オイルフィルター、冷却液、ベルト、エア-エレメントの交換・取替を行う。			
	発電機			2年	各部の点検と周辺の清掃を行う。 巻線～大地間の絶縁抵抗を測定する。			
	配電盤 制御盤			2年	各接触器及び蓄電池液面等を点検し、作動状態を確認する。 付属機器その他のネジ、取付ボルトの締付状態、パネルの傾き、腐食等を点検し、各部の絶縁抵抗を測定する。			

資料⑤-2 維持管理に関する業務基準書

番号	設備名	巡視		外部点検 (測定試験含む)		内部点検 (測定試験含む)		取替部品
		周期	点検内容	周期	点検内容	周期	点検内容	
17	予備品備品			1年	【点検整備】 保管状況、数量、破損、吸湿、歪み、腐食その他必要な点検をする。	1年		
18	水槽							
	上水用受水槽	2回/月	漏水、亀裂、発錆の有無に注意する。	1年	水槽の水抜きを行い、内部清掃を行う。水質検査を行う。	適時	漏水、亀裂、発錆の補修を行う。 (適時：巡視・外部点検の結果により、必要と判断されたとき)	
	汚水・排水槽	2回/月	堆泥状況、配管状況に注意する。	1年	水槽の水抜きを行い、内部の点検及び清掃を行う。			
19	非常通報装置			2月	メーカーに依頼し、細部にわたり点検を行う。			
20	各種弁類 (手動)	2回/月	漏水、損傷、発錆等に注意する。	1年	外観腐食、清掃を行う。 開閉動作の確認をする。 必要に応じてシール類、パッキン類を交換する。			シール類 パッキン類
21	建物							
	建物			1年	亀裂、破損、損傷について点検し、特に屋根の漏水、扉、窓の破損などに注意する。			
	門・フェンス設備			1年	破損の有無、標識などの点検をする。			
	シャッター			1年	正常に開閉出来るかを確認し、異音や不自然な歪み等がないか点検する。 また、電動シャッターにあっては絶縁抵抗を測定する。			
22	防災用具			1年	防災関係器具及び資材などについて整備し、数量等を確認する。			

資料⑤-2 維持管理に関する業務基準書

番号	設備名	巡視		外部点検 (測定試験含む)		内部点検 (測定試験含む)		取替部品
		周期	点検内容	周期	点検内容	周期	点検内容	
23	消火設備 消火器具、誘導灯 消火栓設備、水槽 泡消火設備 自動火災報知設備 非常警報設備 排煙設備	2回/月	各警告器の表示灯、誘導灯の表示に注意する。	6月 1年	【機能点検】 消防用設備等の点検の基準に準ずる。 【総合点検】 消防用設備等の点検の基準に準ずる。 泡消火設備の放出試験後は、腐食防止のため、一斉開放弁以降、二次側配管の水洗を行う。 必要に応じ、泡消火設備の一斉開放弁を含む二次側配管の分解清掃を行う。また、二次側配管の腐食が著しいときは取替を行う。 必要に応じ、泡消火設備の放出ヘッド、手動起動弁、手動起動弁保護カバーの取替を行う。	適時	【泡消火設備】 バルブの点検をし、必要に応じ、ベアリング、パッキン等を取り替える。 【排煙設備】 ファンを分解して、羽根、軸受等を点検する。 必要に応じ、ベアリングを取り替える。 (適時：機器点検、総合点検で必要と判断された時)	グラントバッキング ベアリング類 シール類 スリーブ パッキン類 放出ヘッド 手動起動弁 手動起動弁保護カバー 配管(腐食の著しい部分)
24	その他構造物			1年	道路等関係構造物について、破損の有無を点検し、機能が十分発揮できるよう整備する。			

<語句の定義>

- 1 「巡視」とは、主として人間の諸感覚を用いて、設備及び附属機器の概況を把握することを行う。
- 2 「外部点検」とは、短期間の運転停止又は運転停止することなく行うもので、主として外部的にみただけ各部の異常の有無、塵埃の清掃、注油等比較的簡単に行い得る点検をいう。
- 3 「内部点検」とは、長期間の運転停止によって、できるだけ各部を分解し、損傷摩耗等の不良箇所の修理及び取替を行うと同時に、その他異常の有無を点検手入れすることを行う。
- 4 「測定試験」とは、機器の性能の変化又は劣化の調査を目的とする諸試験をいう。

<各設備共通事項>

次のものについては、必要に応じて、購入・取替・予備品の補充等を行う。

- (1) 照明器具、配電盤、制御盤、表示盤等の球切れ交換
- (2) 日常の油脂類、消耗品類、駐車券等の券類、表中記載部品類

資料⑤-2 維持管理に関する業務基準書（保護具及び工具）

番号	品名	外 部 点 検（測定試験含む）		内 部 点 検（測定試験含む）		備 考
		周 期	点 検 内 容	周 期	点 検 内 容	
25	断路器操作用フック棒	1年	絶縁棒の傷、曲がり、フックの錆、腐食等を点検する。	6月	労働安全衛生規則による耐電圧試験を行う。	閉鎖配電盤の点検作業等で点検者等が試験済みの器具を用意できる場合は、内部点検を省略することができる。
26	高圧用接地器具	1年	導線及び被覆の損傷、フック及び接地側取付金物の損傷の有無、機能、導通、ターミナルの締め付け等について点検する。	6月	労働安全衛生規則による耐電圧試験を行う。	閉鎖配電盤の点検作業等で点検者等が試験済みの器具を用意できる場合は、内部点検を省略することができる。
27	ハンマ・つるはし等の柄付工具	1年	柄の折れ、割れ、くさびの緩み、脱落、頭部の亀裂、つぶれ、まくれ等を点検する。			
28	はしご	1年	割れ、折れ、虫食い、腐食、踏機のくさびの緩み、脱落、縄の損傷、滑り止めの機能等を点検する。			
29	脚立	1年	口の開き、つぶれ、亀裂、ハンマ打ちによる柄のまくれ、調整機構の損傷及び機能並びに組物は部品のそろい等を点検する。 口の開いた物は使用せず、柄のまくれは取り除く。			
30	その他	1年	構造、機能に及び、本体、付属品、移動電線等の損傷、不具合の有無、ビス、ナット類の緩み及び脱落、錆、汚損、付属品及び部品のそろい、電動応用工具では、絶縁抵抗について点検する。			

資料⑥

○【参考】指定管理者の委託可能業務一覧

区 分	委託業務項目	保守点検に必要な資格
藍 場	清掃業務	—
	廃棄物処分業務	—
	施設警備業務	—
	自動車管制装置保守業務	—
	非常火災通報装置保守業務	—
	電気機械設備保守業務	—
	エレベータ装置保守管理業務	昇降機検査資格者
	消防用設備保守点検業務	消防設備士
松 茂	清掃・植栽管理業務	—
	施設警備業務	—
	自動車管制装置保守業務	—
	回数券(プリペイドカード)販売委託	—

※エレベータは、藍場町地下第1駐車場、第2駐車場に各1台設置している。

資料⑦ 物品一覧

令和4年3月31日現在

藍場地下駐車場

○準備品

品 名	規 格	数量	購入年月日	備 考
会議用テーブル	ライトLA-1845	2	H3.5.7	休憩室
スチール書庫	ライト455-02	2	H3.10.7	事務室
アルミ点字板	W180×H100	3	H6.9.8	第2エレベーター（地下、1F、2F）
接地線	ケーブル C型	1	H7.8.25	電気室
電子レンジ	アイリスオーヤマ	1	R1.6.30	事務室 ※
自転車	アサヒ 24インチ	1	H29.3.13	自販機横 ※
パンフレットラック	トセツト EPSK220	2	H21.7.6	第1・第2エレベーター横
利用上の注意プレート	W1820×H900	1	H22.12.17	第2P事務室前
利用上の注意プレート	W2440×H1220	1	H22.12.17	第1P入口
料金表（アクリル乳半）	W1200×H650	1	H23.2.16	第2P入口地上
料金表（アクリル乳半）	W1200×H1200	1	H23.2.16	第1P入口地上
自動体外式除細動器（AED）	CUメディカルシステムズ CU-SP1	1	R3.7.12	事務室

※ 指定管理者調達品

○備 品

品 名	規 格	数量	購入年月日	備 考
デジタルサイネージセット	SHARP PN-HW501,PN-ZS601	1	R4.3.18	第2Pエレベーター付近

松茂駐車場

○準備品

品 名	規 格	数量	購入年月日	備 考
縦型入口案内看板（表面）	W485×H1885	1	H22.9.17	ゲート入口側
新設出口注意書き看板	W500×H1000	1	H22.9.17	ゲート出口側

資料⑧ 行政財産の目的外使用許可の状況

R4.4.1現在

駐車場名	区分	使用目的	使用場所	面積等	許可の相手先	許可年月日	使用期間	使用料	電気代等	備考
藍場町地下 駐車場	建物	FOMA方式対応携帯電話 無線装置の設置	徳島市藍場町 1、2丁目	室内アンテナ3カ所 携帯電話無線装置1カ所 携帯電話電源装置1カ所	(株)エヌ・ティ・ティ・ドコモ 四国支社	R4.1.20	R4.4.1～R5.3.31	6,600	実費相当額を指定管理者 が収受	
藍場町地下 駐車場	建物	携帯電話無線装置の設置	徳島市藍場町 1、2丁目	携帯電話無線装置9カ所	KDDI(株)高松エンジニアリ ングセンター	R4.3.28	R4.4.1～R5.3.31	14,850	実費相当額を指定管理者 が収受	
藍場町地下 駐車場	建物	携帯電話無線装置の設置	徳島市藍場町 1、2丁目	携帯電話無線装置19カ所	ソフトバンク(株)	R4.1.20	R4.4.1～R5.3.31	31,350	実費相当額を指定管理者 が収受	
藍場町地下 駐車場	建物	自動販売機の設置	徳島市藍場町 1、2丁目	1.66㎡	(株)ティビイケイ	R4.3.10	R4.4.1～R5.3.31	8,270	—	
藍場町地下 駐車場	建物	特定非営利かつ法人、ボ ランティア団体等に社会貢 献活動を行うスペースを貸 し出す「NPOビレッジ」とし て使用	徳島市藍場町 1、2丁目	25.30㎡	徳島県	R4.3.14	R4.4.1～R5.3.31	免除	—	
藍場町地下 駐車場	建物	公衆無線LANの整備	徳島市藍場町 1丁目4	光ケーブル 70m 電線管 30m	徳島県	R4.3.25	R4.4.1～R5.3.31	免除	—	

資料⑨ 現在の利用料金及び減免基準の設定状況

(1) 藍場町地下駐車場

① 普通駐車料金

ア 時間料金

区分	料金	
1時間まで	300円	
以後30分ごと	150円	
上限額	1,000円	R4.8.10~
平日、土曜、日曜、休日（お盆期間 8/12~15を除く）の 午前7時から午後11時まで		
泊り駐車（午後6時30分から翌日午前8時30分）	600円	H28.3.1~

イ サービス券（無料券）

区分	料金	
1時間券	300円	
2時間券	600円	

※一括購入による割引

区分	割引率	
①100枚以上1,000枚未満	5/100	
②1,000枚以上5,000枚未満	10/100	
③5,000枚以上（1時間券）	15/100	
〃 （2時間券）	18/100	H22.9.1~

ウ 障がい者減額制度

区分	料金	
身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳の交付を受けている者の乗車車両 最初の2時間	無料	R元.7.1~

② 定期駐車料金（1ヵ月）

ア 昼間定期〔Ⅰ〕

区分	料金	
午前7時から午後10時 （日曜、祝日、振替休日を除く）	10,000円	H26.3.1~

イ 昼間定期〔Ⅱ〕

区分	料金	
午前7時から午後10時	12,000円	H26.3.1~

ウ 全日定期

区分	料金	
24時間 （日曜、祝日、振替休日の午前9時から午後5時を除く）	14,000円	H26.3.1~

エ 全日定期〔24〕

区分	料金	
24時間	19,000円	H28.3.1~

オ 夜間定期

区分	料金	
午後5時から翌日午前9時	4,000円	H26.3.1~

資料⑨ 現在の利用料金及び減免基準の設定状況

(2)松茂駐車場

①普通駐車料金

ア 時間料金

区分	料金	
最初の1時間	無料	
以後1時間ごと	100円	
入車後24時間の上限	500円	R元.7.1~
入車後24時間を超えて24時間ごとの上限	500円	H20.4.1~

イ 障がい者減額制度

区分	料金	
身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳の交付を受けている者の乗車車両 最初の24時間	無料	R元.7.1~

(3)共通

①回数券（プリペイドカード）

区分	料金
5,500円相当の回数券	5,000円
3,300円相当の回数券	3,000円

資料⑩

企業局実施の工事に伴う補償等について

- 1 駐車場での修繕・改良工事等は、極力営業に支障のないように実施するが、やむを得ず収容台数等に影響を与える場合、次のとおり補償等を行う。

区 分	事 例	計算方法
①営業補償	- 資材置き場として駐車区画を占有 - 作業により駐車区画を制限	1区画収益単価 × 区画数 (過去の実績)
②駐車料金	- 作業用車両の駐車場内への駐車 - 資材搬入のための駐車場内への出入り	実費支払、または 定期券等の購入
③光熱費等	- 夜間作業での照明使用 - 大量の水道水使用	実費支払 (単価×想定使用量)

原則として、工事請負業者からの支払いとなるが、支払方法や支払時期については、工事ごとに協議をする。

- 2 工事の内容により、営業時間短縮及び営業停止等、駐車場の営業に重大な支障を及ぼす事態が発生する場合には、別途協議し決定する。

◆利用料金収入に係る『実際利用ベース』の算定について

1 実際利用ベースの算定方法

○サービス券は、販売時に利用料金収入として計上されるが、すべてのサービス券が当該年度に使用されるわけではないため、年度末の未使用枚数を確定することにより、実際利用ベースの収入を算定する。

金額は、当該年度のサービス券販売枚数から当該年度の使用枚数を引いたものに、指定管理開始時から当該年度内に指定管理者が販売した1時間券及び2時間券それぞれのサービス券の平均単価(累計販売金額を累計販売枚数で除した額)を乗じた額とする。

2 指定管理者の収入(例)

○令和5年度利用料金収入

・藍場町地下

前指定管理者未使用サービス券相当額
3,000,000円

A

県企業公社サービス券使用分
300,000円

B

現金	プリペイドカード	サービス券	定期券	計
60,000,000円	400,000円	14,000,000円	24,000,000円	98,400,000円

C

・松茂

現金	プリペイドカード	サービス券	定期券	計
25,000,000円	100,000円	—	—	25,100,000円

D

○その他収入

・自動販売機の電気代等の雑収入

250,000円

E

○未使用サービス券の販売額(次年度繰入分)

4,000,000円

F

◎収益(サービス券、その他収入含む)

123,050,000円

A+B+C+D+E-F

利用料金収入(その他収入含まない)

122,800,000円

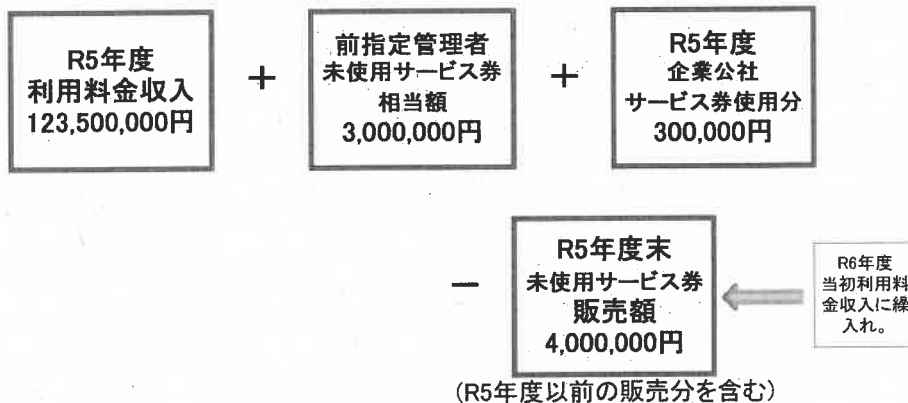
A+B+C+D-F

利用料金収入(未使用サービス券等を含まない)

123,500,000円

C+D

(フロー図) 令和5年度利用料金収入



利用料金収入

= 122,800,000円

<

事業計画書利用料金収入

●変動納付金は発生しない。

利用料金収入

= 122,800,000円

>

事業計画書利用料金収入

●上回った額の1/2を変動納付金として納付

○令和6年度利用料金収入

・藍場町地下

令和5年度末指定管理者未使用サービス券相当額
4,000,000円

県企業公社サービス券使用分
300,000円

現金	プリペイドカード	サービス券	定期券	計
61,000,000円	300,000円	14,000,000円	24,000,000円	99,300,000円

・松茂

現金	プリペイドカード	サービス券	定期券	計
26,000,000円	100,000円	—	—	26,100,000円

○その他収入

・自動販売機の電気代等の雑収入

250,000円

○未使用サービス券の販売額(次年度繰入分)

4,500,000円

◎収益(サービス券、その他収入含む)

125,450,000円

A+B+C+D+E-F

利用料金収入(その他収入含まない)

125,200,000円

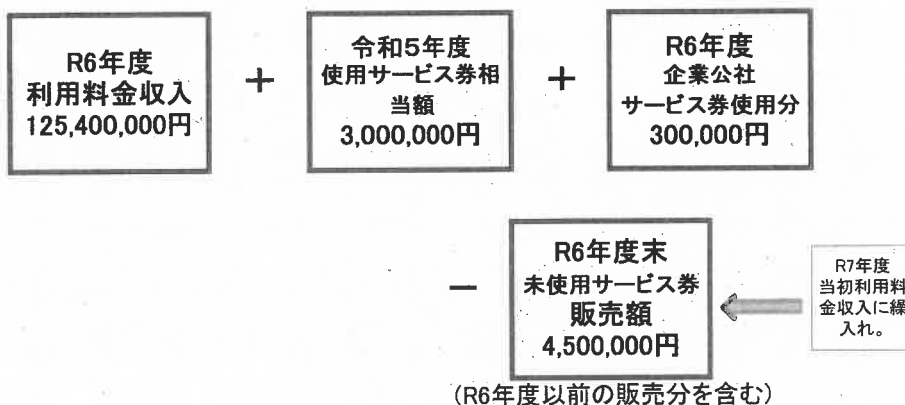
A+B+C+D-F

利用料金収入(未使用サービス券等を含まない)

125,400,000円

C+D

(フロー図) 令和6年度利用料金収入



$$\begin{aligned}
 & \text{利用料金収入} \\
 = & \boxed{125,200,000\text{円}} < \text{事業計画書利用料金収入}
 \end{aligned}$$

●変動納付金は発生しない。

$$\begin{aligned}
 & \text{利用料金収入} \\
 = & \boxed{125,200,000\text{円}} > \text{事業計画書利用料金収入}
 \end{aligned}$$

●上回った額の1/2を変動納付金として納付

3 指定管理者の更新(変更)の際も同様とする。